

リフト付バン

取扱説明書

別冊 注文装備品編

よくお読みになってご使用ください。
取扱説明書は車の中に大切に保管してください。

はじめに



このたびはリフト付バンの注文装備品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

本書はリフト付バンを安全・快適にお使いいただくため、リフト付バンに関して正しい取り扱いを説明してあります。



また、注文装備品はお客様の御注文により異なりますので、お客様のリフト付バンに該当する装備品のところをお読みください。

- 車両の一般的な取り扱いについては、標準車の「取扱書」(別冊)をご覧ください。
- 販売店で取り付けられた装備の取り扱いについては添付されている取扱書をご覧ください。

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」とその回避方法を下記の表示で記載しています。これらは安全のために特に重要ですので、必ず読んで遵守してください。

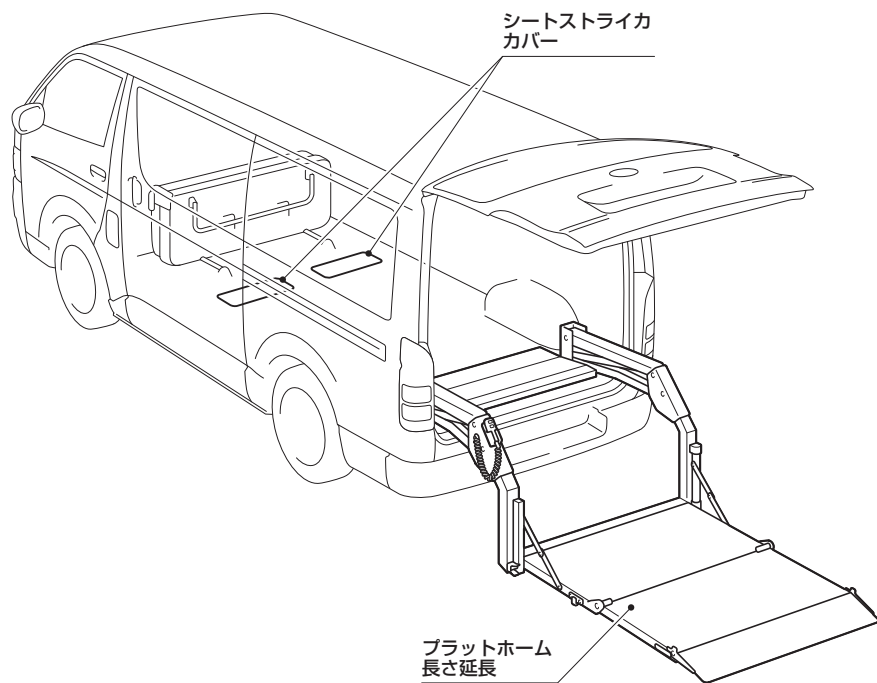
 警告	記載事項をお守りいただかないと、生命にかかわるような重大な傷害、事故につながるおそれがあること
 注意	記載事項をお守りいただかないと、傷害、事故につながるおそれがあること

お車のために必ず守っていただきたいことやしてはならない行為を示すイラストは、下記の表示で記載しています。

 アドバイス	お車の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと お車が故障したときにしていただきたいこと
	してはならない行為

- ・お車をゆずられるときは次のオーナーのために本書をお車につけておいてください。
- ・ご不明な点は担当営業スタッフにおたずねください。

各部の名称



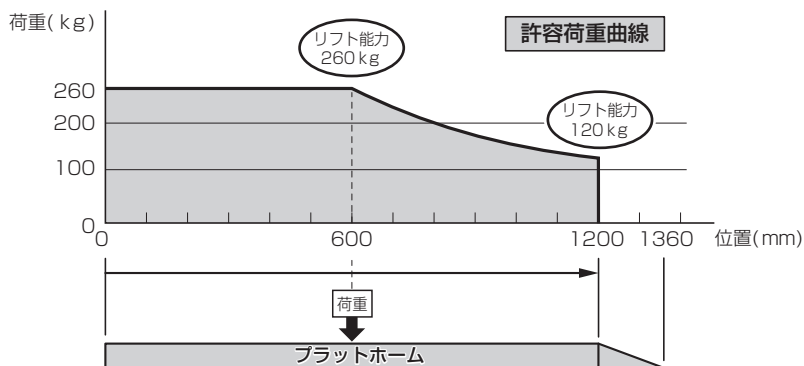
専用装置、装備の使い方

プラットフォーム長さ延長

プラットフォームの寸法とリフト能力

	プラットフォーム寸法 (mm)		リフト能力
	長さ (フラット部A+フラット部B+テーパ部C)	幅	
架装 標準装備 (参考)		1005	300kg
架装 オプション		1005	260kg

リフト能力は積荷の重さ（荷重）と積荷の搭載位置関係（荷重重心位置）により決まります。プラットフォームに積荷を載せ、昇降させるときは、荷重と荷重重心位置が許容荷重曲線の下側にあることを確認してください。



⚠ 注意

プラットフォーム端部に積載した場合は、許容荷重が低くなる為、過積載となる可能性が高まり、思わぬ事故やリフト装置の故障につながるおそれがあります。

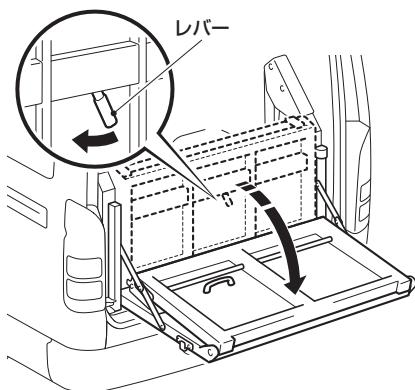
プラットホームの開閉



アドバイス

プラットホームを開閉するときは、プラットホームに最後まで手をそえて静かに開閉してください。乱暴な開閉はプラットホームや車両の損傷につながるおそれがあります。

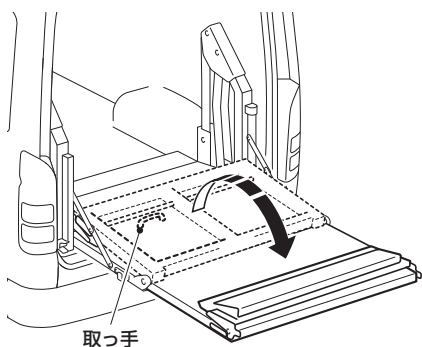
■ 開け方



- ①レバーを左に操作し、プラットホームを手前に倒します。

⚠ 注意

プラットホームを手前に倒すときは上部中央部を持つようにしてください。端を持って行くと手を挟み、けがをするおそれがあります。



- ②取っ手を持ってプラットホームを開けます。

⚠ 注意

プラットホームを開けるときは、必ず取っ手を持ってください。プラットホームが長いので、取っ手以外の場所を持つと手を挟み、けがをするおそれがあります。

- ③落下防止板を垂直位置まで起こします。(架装標準装備取扱書参照)

■ 閉め方

開けたときと逆の手順で行います。

- プラットホームを閉めたときは、“カチッ”と音がして確実にロックされていることを確認してください。

注意

プラットホームを閉めるときは、必ず取っ手（3 ページ参照）を持ってください。プラットホームが長いので、取っ手以外の場所を持つと手を挟み、けがをするおそれがあります。

アドバイス

プラットホームを閉めたときは、プラットホームが確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと、プラットホームがバックドアなどにあたり、損傷するおそれがあります。

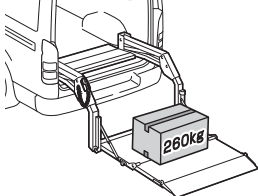
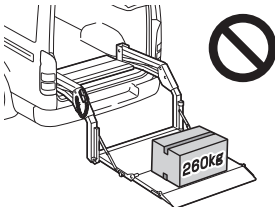
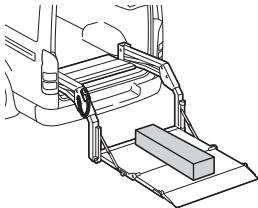
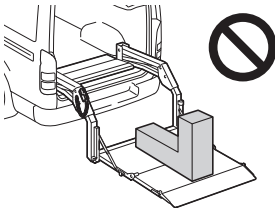
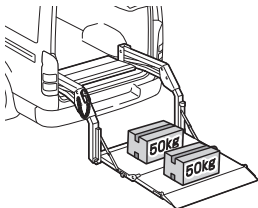
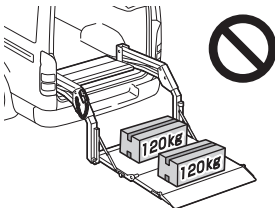
積荷を載せるときは

積荷は必ずリフト能力（260kg）以下とし、プラットフォームの中央部（中心より少し前）に載せます。（P.2 許容荷重曲線参照）



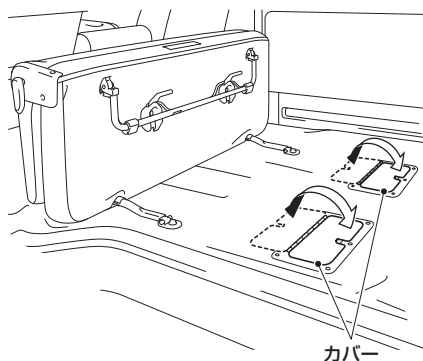
アドバイス

プラットフォームへの積荷は、必ずリフト能力以下としてください。リフト能力以上積むとプラットフォームは上昇しません。また、リフト装置や車両の破損につながるおそれがあります。

	良い例	悪い例	補足
搭載位置	<p>プラットフォーム中心より少し前側 荷重：260kg まで</p> 	<p>プラットフォーム中心より外側</p> 	<p>プラットフォーム中心より外側に積荷を載せるとリフト能力が不足します</p>
長尺物	<p>プラットフォーム中央 荷重：260kg まで</p> 	<p>荷重重心位置外側</p> 	<p>荷重重心位置がプラットフォーム外側に来るように積荷を載せないでください</p>
複数搭載	<p>末端搭載 荷重：120kg まで</p> 	<p>末端搭載 荷重：120kg まで</p> 	<p>リフト能力を超える複数搭載はしないでください （P.2 の許容荷重曲線のリフト能力をご確認ください）</p>

リヤシートの格納

3/6人乗り車



リヤシート脚部の床面ロック部分に、カバーが設けてあります。

- リヤシートを格納したときは、カバーを閉めます。
- リヤシートをもどす前に、カバーを開けます。

リヤシートの格納・もどす操作は標準車と同様です。標準車取扱書の『リヤシート』を併せて参照してください。

⚠ 警告

リヤシートをもどす前に、必ずカバーを開けてください。カバーを閉めたままリヤシートがロックされず、急ブレーキをかけたときや衝突したときなどにシートが動き、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

⚠ 注意

リヤシートを格納したときは、必ずカバーを閉めてください。カバーを開けたままだと、荷室内に乗り込んだとき、つまずいてけがをしたり、荷物を損傷するおそれがあります。

👉 アドバイス

リヤシートをもどす前に、必ずカバーを開けてください。カバーを閉めたままリヤシートをおろすと、シート脚部がカバーにあたり、シート脚部とカバーを損傷するおそれがあります。

MEMO

MEMO

MEMO

リフト付バン

適用車種

トヨタ ハイエース



車両の仕様等の変更により本書の内容が車両と一致しない場合がありますのでご了承ください。

〈注文装備品のお問い合わせは下記へお願いいたします〉

商用ビジネス部

TEL (0566) 36-2497 FAX (0566) 36-2498